ハゲタカ親分の

孤独なインストーラー

第31回

illust. by SOH

PROFILE 溝井禎浩

昭和×年6月24日生まれ（年齢不詳）。新潟で生まれ、東京中野を経て、神奈川県相模原市で青春を謳歌する。クルマ好きの父の影響で、カーカスタムに没頭。自らユーザーとして活躍した後、平成12年3月4日（こだわりの1・2・3・4!!）に神奈川県相模原でセクシーカスタムを立ち上げる。イベント会場でも発見しやすい身長183cm＋自称、髪の毛は少なめ（笑）がトレードマーク。最近のマイブームは、仕入れと勉強をかねて訪れている中国。

みぞい よしひろ

中国のLED工場に潜入！

ちょり一っす。今年も残り1カ月…。そんな中、反日感情がいろいろと言われている中国に行ってきましたよ。お目当てはLED。各出版社からLED専門誌が続々と発売されるなど、その人気はまさに絶好調。LEDバブルとでもいいましょうか（笑）。

セクシーカスタムでも、LEDテール自作キットをはじめ、LEDアイテムがおかげさまで大好評です。そして、今回の訪中では、LEDをオーダーで作っている工場にも行きました。色々とおもしろいものが見れたので、それをレポートしようと思います。

セクカムのLEDは、台湾製のBIGチップを中国の工場に持ち込んで作っています。みなさんが、LEDを選ぶときの基準ってなんですか？　カンデラ数とか気にしますか？　いくらカンデラ数が高くても、タイ米のように先を細く絞ったような形にして光を集中させてしまっている様な物だと、光に広がりが無く、暗く見える物もあります。そういう部分も気にして選ぶようにすると、LEDのDIYがよりレベルアップするのではないでしょうか？

さて、本題の工場。最近引っ越しをしたばっかりということで、住所を頼りにむかってみると…。あれ？　工場というよりも、普通の公団住宅っぽい建物で。

学校の教室のように何フロアにもわかれている工場。働いているのも、おばちゃんたちが多いと思いきや、20歳前後と思われる若い子達が多かったです。

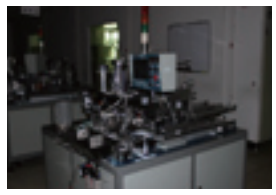
僕のイメージでは、中国の工場といえば、だだっ広い土地にドンと建物がある感じだったので…。本当にこの場所であっているのか不安でした。

恐る恐る、1階にいる警備員に尋ねてみると、やはりここで間違いなし。とりあえず、内線で社長に連絡を取ってもらったんですが、社長は不在とのこと。しかし、代わりの方が1階に迎えにきてくれました。そして工場内へ。

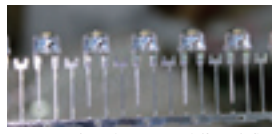
3階と4階の2フロアがLED工場のようです。各フロアに学校の教室が2個、3個と並んでいるイメージです。廊下をはさんで、そんな部屋がいくつもありました。作業工程ごとに部屋が分かれている感じですね。そして、コラムネタにと力メラを取り出すと、ちょっと警戒されているような雰囲気…。3階の一部は撮影不可ですと注意されてしまいました。どうやら技術的な部分で見せられないところもあるようですね。

そして働いている人も19、20歳くらいの若い人が多かったですね～。とにかく、見たことないような大きな機械がいっぱいあって。LEDって小さいものですが、なかなか大がかりなんだと思いました。これだけの設備が整っているのに、なぜ製品不良とかが起こるのか？　これもまた不思議でしたけど…。

まあ、こんな工場見学をする機会はめったにないので、撮影した写真をみなさんにも見てもらえれば。いま中国製LEDを使っているパーツは本当に多いですから。そういう意味でもちょっとは興味ありますよね？　そんなこんなでsee you next month！



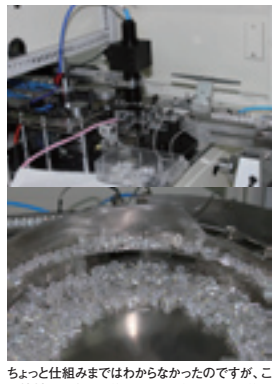
これが肝心のLEDの樹脂とチップ部を合体させる機械。残念ながら今日は作業がお休み。



見ての通り、帽子型LEDと脚が合体して完成したところ。こうやって小さな部品同士を組み上げていくんですね。

これは繋がっている脚部分を切断する作業のようです。こうやって、1個1個のLEDになっていくわけですね。

これは完成したLEDの品質をチェックしているところです。結構しっかりとチェックをしているんだなと感心しました。



ちょっと仕組みまではわからなかったのですが、この機械で不良品を仕分けするようです。その後に点灯チェックが行われます。

SEXY CUSTOM
セクシーカスタム

㊟神奈川県相模原市中央区東淵野辺5-7-1　☎042-730-3505
㊐10:00～20:00　㊡月曜日　http://www.sexy-custom.com

165.indd 165　10.12.11 3:16:00 PM